

第16号

会報

NSN
NERIMA SENIOR NETWORK

2008年
6月号

ねりまシニアネットワーク 会報/NSN第16号 2008年5月24日発行 発行責任者/山本 雄一

「第15回ねりまシニアセミナー」

『楡の会』誕生！

第15回ねりまシニアセミナーは「シニアライフの第一歩は仲間づくりから始めよう」の呼びかけのもと、予定通り3月9日・22日の2日制で練馬区役所で開催され、なごやかな雰囲気の中に終了しました。外部講師の講演には関心を持って聞き入り、グループトークでは笑い声があがる等、熱意ある参加風景でした。参加者総数は33名と例年より少なめでしたが、2日目セミナー後の交流会には23名が参加して、OB及び参加者同士との対話を楽しみました。交流会では参加者から飛入りのハーモニカ演奏があり、「トリトンねりま」の木田さんの指導による全員参加のゲームに沸いたり、盛り上がった締めくくりでした。

セミナー終了後は NSNで用意した新同期会発足のための打ち合わせが 4月6日・12日に持たれました。さらに5月18日に設立総会を開催し、平成20年の発足にちなんで会の名称は「楡の会」に決まりました。多くの女性から活発な意見・希望が出されていたこともあり、これから大いに発展することでしょう。新会員は定例会・同好会を通じて親睦を図ると共に、会のホームページを立上げるという意欲満々の計画を持っています。 (虹の会・丸山)

会 名 楡の会 (にれのかい)

代表者 斉藤 至廣

人員数 約25名

発足日 平成20年5月18日(日)

これからのセミナーのあり方を求めて

臨時・シニアセミナー企画委員会開催

最近の応募者の減少傾向や会場確保難等を考慮し、従来方式の見直しを含め「セミナーの基本的あり方」を検討するため、臨時の委員会を設け、討議がはじまった。連絡会議から指名を受けたメンバーは、事務局も含めて、総員14名。5月12日の第1回会議では12名が集まった。

開催時期は会場確保の困難さや、寒さなどの負荷のない他の季節がよいのか。集客力の期待できるPR方法はいかに。新生の会に任せすぎではないのか。そもそもセミナーの狙いは時代の変化に合わせて見直すべきではないのか。等々、さまざまな議論が出ています。会議は今後数回を重ねて結論をめざしています。

第6回サマーフェスティバル

会場・日程決まる

開催日 平成20年8月10日(日)

時 間 13:00~16:30

会 場 練馬区役所地下 多目的会議室
プログラム 検討中

ちらし 6月 NSN 連絡会で配布

参加申込 7/25(土) 各会窓口まで

会の運営はオープン主義で、あくまで自然体でいく

「当会にサークルなどはありません。」と、こともなげに事務局の横山さんは答える。時期を得た講演会をはじめ、シーズン毎のゴルフの会、バス旅行など、オープン参加形式の数多くのイベントを企画展開しているのは、会員の自発的な協力によって実施しているとのこと。役員会でテーマがあがると、例会で担当分担はスムーズに決まる。候補が出なければ指名することもあった。多士済々、人材豊富な証拠だろう。会員ひとり一人の参画意識が高いと感じた。

● ● ●

睦会は平成11年に誕生した。現在の会員数は32名だが、スタート時とさほど変わらない。女性は8名ほど。中に3組の夫婦が含まれる。

とは言え、退会者がいないわけではない。最少人員26人にまで落ちたことがあった。新人勧誘は組織ぐるみでは行なわず、会員個人の働きかけが多い。何人かの名前が上がったが、もっとも多く勧誘してくるのは現会長の渋井氏。

いわく「会の話をして、ご本人が入りたいというまで待つ。ご協力いただけるなら、一緒にやりませんか、というスタンスでお誘いしている。」去るものは追わず、くるものは拒まず。この考え方は、会の運営にも色濃く反映されている。新たに加わった会員には、何回かの例会でなじんだところで、何か一言でも意見をもらえるよう水を向ける。その意見を否定するのではなく、可能な限り尊重しようと配慮する。毎回の例会は、サンライフ練馬の会議室で開くが、前が軽食コーナーとなっており、2次会場として切っても切れない関係にある。

● ● ●

「もともと人数が少ないので、何をやるにも頭数（あたまかず）が欲しい。当会のイベントがすべてオープン主義を掲げているのはそのせいでもあるんです。」と横山さんは語る。シニアセ

ミナーのテキストでも紹介欄に【当会の行事や例会は公開を原則にしている】とある。

● ● ●

サークル活動というと、写真部が先ず思い当たるが、部の体裁はとらず、名称も「写真の集い」だ。当初は睦会の仲間がほとんどだったが、外部の参加が増えて睦会のメンバーが今は数えるほどになっている。「・・・でも支援は睦会の会員がいる限り続けていく。」と渋井氏は強調している。2つあるボーリングにしても、睦会の会員が多いが、こちらはあくまで個人有志の愛好会といったところ。初期のころには、食事会というのがあった。懐の豊かな方がいて、池袋のメトロポリタンなどでご援助いただいたりして、みんなで盛り上がってきた。ゴルフの会も睦会主催ながら他会からの参加が多く、現在も年6回のペースで楽しんでいる。

● ● ●

初代の大和会長は不幸にして数ヶ月で病氣療養となり、2代目の吉野会長は一昨秋に勇退するまで会をまとめた。史跡めぐりなど、下見を欠かさず行ない、みんなで山歩きを楽しんだ。後ろを歩いていても、気がつくといつもトップにいたという健脚ぶりと、自己を滅して周囲に尽くす穏やかな性格で印象を残している。3代目の渋井会長のもと、事務局はじめ会員の協力体制を整えた今、NSNの「生きがい作りと仲間づくり」をベースに、来年10周年となる節目をどう迎えるか。「皆さんが自分自身の充実感を自発的にいかに求めていくか、気負わず、自然体で臨みたい（渋井会長）」とのこと。

冒頭に触れた多士済々では、パソコンのベテラン、ハイキングの愛好家、緑化推進員、郷土史研究家、落語研究家、学校安心・安全パトロール隊員、健康麻雀、各種ボランティアなど等、枚挙に暇がない。（庄村）

次号は八展会

今日もあり

ELF 熊谷 光恭

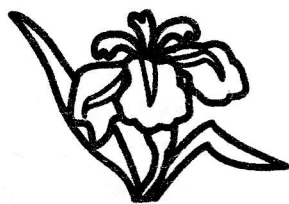
＜嘘つき大会がありました。優勝は、[私は嘘をついたことがない] というものでした。＞
この言葉は昨年、秋、山形市内の明善寺を訪ねたとき、山門の掲示板に書かれていたものです。

住職のS師は50年来の友人です。20年間、私と同じ商社に勤務し、海外経験もありましたが、実家のお寺を継ぎました。師は30年前に会社を辞めて住職になってから毎月、いい言葉、いい話を書いてきたと言います。でも300回を超えると、さすがに種がなくなってきました。3年前からはペースを落とし、2ヶ月にひとつにしました。それにしても、長年よく続けてこられたものです。

＜きれいな花が咲きました。見えない根っ子のお蔭です。＞

これがこの5月、掲げられています。30年前、初めて書いた言葉を聞きました。いつもこういう気持ちでいたいと思います。

＜今日もあり あなた こなたのお蔭にて＞



3月27日(木) ねりまシニアネットワーク チャリティ・クリーンウォーク大盛況!

週間天気予報では雨、どうなるかと心配しましたが、当日は嘘のように陽がさしてきて沢山の方が参加してくれました。NSNのゼッケンを付け、火バサミを持ち、みんな元気にスタート。初めてなのに戸惑うことなく和気あいあい、ゴミを拾いながら、コースを進んで行きました。中村橋コースではJCOMの可愛い取材担当がついてきて、途中、小学生が飛び入り参加のゴミ拾いと嬉しいハッピングもあり、その場面を放映してくれました。

クリーンウォーク参加者は、97名(大泉9名、石神井38名、中村橋35名、光が丘待機15名)、ゴミは、14袋(可燃5、不燃4、資源4、プラ1)の成果でした。

チャリティも149名の参加で9万円を「葉っぱ基金」に寄付することが出来ました。

光が丘のイベントは、快晴で、サクラも満開、区役所・公園緑地課の浅井課長にお出まし頂き基金の贈呈式、いきいき体操と福引で盛り上がり、大盛況のうちに幕を閉じました。

大勢の皆さんにご協力を頂き大成功を収めることが出来、ここに感謝申し上げます。来年も同時期に企画したいと考えていますので、沢山の会員の参加をお待ちしています。

(八展会・三谷)

平成20年度ねりまシニアネットワーク構成団体 会長(代表)名簿

今年度の会長(代表)についてお知らせします。以下に直近の名簿を掲載いたします。
ゴジックは新たに交代・入会された方々です。

ねりまシニアクラブ	山本雄一	睦会	渋井良郎	ELF(エルフ)	亀井信行
シニアーズ 玄暉会	窪 和雄	菜々会	金原勇二	トリネりま	土井則夫
燦々会	岩立豊勝	八展会	三谷昌史	ひとみ会	角地徳久
よんき会	桑原義和	メイ・メイ すばる	山東威彦	虹の会	佐藤英雄
五友会	芝崎篤義	いちごの会	庄村勝男	楡の会	斎藤至廣

オープン参加行事のご案内

★ 中央防波堤(中防)埋立て処分場 見学ツアー(東京都環境整備公社主催)

7/23(水) 9:30 竹芝小型船ターミナル集合

解散 16:30 頃 東京テレポート駅

新東京丸(195 トン、定員 60 名)乗船、中坊見学、
ゴミの排出抑制、資源の有効利用の大切さを理解
するための普及事業に参加(参加費無料)

トリトンねりま 土居 5927-3281

★ 睦会オープンゴルフの会

親睦ゴルフです・皆様一緒にどうぞ!

7/29(火) さくらイン 9:22

ノーザン cc 錦が原ゴルフ場

睦会 横山 3904-3129

★ シニア男性料理塾(前号既報)

6/8(日)、15(日) (二日制)

石神井公園区民交流センター

参加費 2000円+ 材料費(900円/一日)

ねりまシニアクラブ山本 3995-2217

※ シニア男性初心者向け「講義と実技」

● 毎月開催の行事です。詳細は 下記窓口にお問い合わせください。

・ コミュニケーション・マジック

6/19(木) 10:00~12:00

練馬ボランティアセンター

ELF内藤 6760-2815

・ *Like* リーベの会(愛唱歌を楽しむ会)

6/4、18(総会含む)練馬公民館

7/2 音楽喫茶アカシア(親睦会兼ねる)

16 練馬公民館

すばる 佐藤 3997-1707

・ 八展会囲碁クラブ例会

6/29(日)、7/21(月・祭日)

12:30~17:00

八展会 関野 5998-9888

・ いちごの会ハーモニカサークル

毎月第3水曜日 18:30 より

いちごの会 庄村 5936-6058

・ 正しい近代日本史を共有する 懇談会

毎月第2土曜日 16:30~18:30

谷原出張所会議室

ELF 頼永 3904-4564

NSN 定例連絡会 協議メモ
(毎月第4土曜日開催、構成 14 団体代表、
「ネットワークの運営について」協議する)

▼H20 年 4 月 26 日(土) PM 1:30~4:30

協議事項

- ① チャリティ・クリーンウォーク(報告)
- ② 第15回シニアセミナー(報告)
- ③ 「NSNホームページ」研究会
- ④ 会報6月号編集企画
(NSN総会)
- ① 平成19年度活動報告および会計報告
- ② 平成20年度活動計画、予算、役員

編集後記

●歳を取るごとに時間の経過が早まるように感じます。今やるべきことは、今のうちにやらないと、と気があせるばかり。この4月号から同期会紹介シリーズをあらためて見直すことにしました。これまでの自己紹介型から取材型への変身です。各会の動向に学ぶことはお互いに切磋琢磨できるはずです。

●今年のシニアセミナーも無事終了し、第15回目の同期会・楡の会がスタートしました。時代の変化が早まる中、何か自分と一緒に若返るような気分が……。これからどんな新風が吹き込まれるか楽しみです。

●今号のゲスト編集委員は、八展会の三谷会長です。真摯に会議に出席され、さまざまなご意見をいただきました。

●虹の会の丸山敏雄さんが編集委員に新メンバーとして加わりました。これまでシニアセミナーの事務局的作用をはたし、会報作りにこれからの活躍をお願いしました。

●総会報告、決算、予算の資料で増頁、今号は普段の倍の8頁です。 (庄)

<問合せ・連絡先 03-5936-6058> 編集責任者/庄村 勝男(いちごの会)

NSN事務局 & 編集委員/伊知地哲男(ねりまシニアクラブ) 中村元功(燦々会) 西浦澄恵(ELF) 丸山敏雄(虹の会)